



2018~2019

沼田ロータリークラブ会報

インスピレーションになろう
BE THE INSPIRATION

2018~2019年度 国際ロータリー会長 パリー・ランシ

例会日…毎週火曜日 12:30 会長 関 真一 幹事 戸部聖之 会報編集 金井俊介
例会場 ディラン 事務所 沼田市西倉内町669-1 沼田商工会議所3階 TEL 0278-24-1177

第3021回 例会報告

2019年6月11日

記録 金井俊介

例会 予告

6/18 利根商インターアクトクラブの報告

6/25 1年を振り返って 会長・幹事

<http://www.rid2840.jp/numata/>

2019年6月18日発行 №39

川場から世界へ 我が社の挑戦

永井酒造(株) 永井 則 吉 先生

■卓話者紹介

山田龍之介君

永井彰一会員の弟で永井酒造の代表取締役をされています。95年に帰られ入社、06年に専務工場長。16年に兄が田園プラザに専念されて現職となりご活躍中です。

今日は川場から世界へ、我が社の挑戦と題して川場文化と酒文化についてお話いただきます。

■卓話

当蔵は創業133年、私が6代目となりました。次男なので親は自由に考えて出ていくように小さい頃から言われていました。高校の時に沼田土建の青柳社長さんから建築の楽しさ、素晴らしさを教えられ興味を持つようになり、東海大の建築科に入りました。今は有名な建築家、世界的な先生が教壇にいて大変勉強になり刺激を受けて、ヨーロッパにも3カ月旅をしたり見聞を広く持てるように感じました。

その頃兄は家に入って酒蔵を造り直すから手伝えと言われて、設計チームに入り建設に携わりました。

大学を卒業する時に兄から戻るように言われたのですが、両親は反対。入社に当たり一つ条件を示されたのですが、銀行の連帯保証になるならと示され、いきなり10億以上の責任を背負うことになりました。

建築も酒造りも通じる所があり、人間の五感と技が必要です。入社後は酒造りに集中して日本酒を学ぶことに夢中でした。そんな時にある先輩からワインについて学ぶ仲間に入れてもらい、高級ワインの味と香りや伝統を学びました。25歳の時に有名醸造家と出合



い、技に頼り造っているだけではなく、哲学を持って地域の風情をも感じられるものが必要であり、これがブランドとしてのクオリティになることを知りました。

入社1年目の時父が60才で亡くなり、その3年後母が亡くなり、酒の消費は落ちる一方で、大ピンチな状況でしたが、5年必死に頑張りなんとか乗り越えました。

日本酒の消費量は昭和48年をピークに減り続け、3分の1となりました。酒蔵は4000社から1200社に減少し、更に10年後激減する予想があります。酒類のシェアは戦後60%でしたが、今は6%でワイン4.2%とあまり変わらなくなっています。

日本酒の種類は、普通酒75%、あとは上級酒25%で純米、本造釀、吟釀、大吟釀等です。

当社では何を柱に酒を造るのか。水・米・技が三要素で、川場の自然の恵みに敬意と感謝をプラスすることです。その中でも水を中心としたテーマを柱としました。

ワインを学ぶことで熟成する酒に視点を移しました。スパークリングワインのシャンパンを目指し、どこにもない日本酒を開発しようと10年かかりました。700以上の失敗をして、500位の時に1カ月フランスのシャンパーニュへ行き学びました。その中で国内2つ、国際1つの特許も取得しました。

2年前に日本酒スパークリング会を立ち上

げAWA酒協会として品質・製法の規準を作り世界で通用されるものを目指し、8社でスタートして、今は20社。来年30社の仲間と世界に向けて酒文化を発信して、新しい日本酒の価値観を創造してまいりたいと思っています。食事とのペアリングで、食前、食中、食後用の品種を揃えて楽しんでいただきたいと思います。現在40カ国に輸出して、フランスでは10位以内の評価を得ています。

ローカルとグローバルを併せたグローバルで川場村と世界を結び付けてまいりたいと思います。

例 会 報 告

■司 会 小暮正人SAA出席委員

■ソング 奉仕の理想 佐藤 勉君

■来賓及び来訪ロータリアン

永井酒造(株)代表取締役 永井則吉様

会長の時間 関 真一会長

ハンブルグ国際大会から無事に帰ってきました。松野団長はじめ、桑原裕、水石、春日、戸部、飯島、田代、西田、浅沼各会員にはお世話になり、特に春日、浅沼リーダーにはご苦勞をおかけしました。

60周年には新発田より12名の参加をいただき、26年前に友好クラブ締結時の幹事であった小野寺真夫さんから貴重な資料をいただきお話をさせていただきました。

1993年4月に新発田で、栗山ガバナー、檜内パストガバナー、杉浦・金井敬司両分区代理、沼田32名、新発田60名で調印式を挙行し、以後3年毎に継続の調印式を行い、来年度は沼田で行う予定です。

1994年12月アクト同士の友好クラブも結びましたが、今は中断されています。沼田も新発田も10名を超える会員となり、再開を検討していただければと思います。

残り2回の例会となりましたが最後まで会長の責務を全うしたいと思います。

幹事報告 戸部聖之幹事

◎理事会の開催 例会終了後

委員会報告

◎SAA出席委員会 深津明子委員

会 員 数	会場出席	メ ー ク	出 席 率
72名	36名	26名	91.10 %

◎ニコニコ委員会 石澤雄一郎委員

・関 真一君 永井酒造の永井則吉社長を卓話にお迎えして。ハンブルグ国際大会より無事に帰ってきて。

・松野正一君 6日よりハンブルグ国際大会参加の皆様ご苦勞様でした。いろいろありましたが無事終了。永井則吉社長の卓話を楽しみにして。

・水石清治君 無事に帰国。関会長、戸部幹事、春日さんに大変お世話になり、楽しい旅行になりました。

・春日政志君 国際大会参加の皆様と力を合わせ無事に帰国。皆様の協力に感謝。

・桑原 裕君 国際大会の旅に参加の皆様には大変お世話になり無事帰国。私の人生に良い思い出ができありがとうございました。

・ニコニコ週間 川場村から世界へ挑戦する永井社長を歓迎して。

塩浦敬之君 阿形登氏君 吉野 登君

木下康彦君 小暮正人君 清野啓介君

宮内明彦君 保坂充勇君 石澤雄一郎君

峯川卓美君 櫛淵光彦君 須田羊子さん

高橋圭介君 星野貴昭君 今井幸吉君

久保郁弥君 南雲達也君 割田一敏君

宮澤孝幸君 武田 寛君 西田俊太郎君

飯島千明君 佐藤 勉君

◎ロータリー財団委員会 宮澤孝幸委員長

今年度も終わりを迎え、地区目標額達成のご協力をお願いします。未達成で協力同意者には口座引落しをさせていただきますのでご確認下さい。

◎ローターアクト委員会 桑原 滋委員長

・ボーリング例会。6月29日(土)18時30分～沼田ボウル。20時～納会。炭火居酒屋酒宴両参加費6000円。

・次年度所信表明例会。7月10日19時30分～中央公民館。20時30分～懇親会磯の。

◎ゴルフ部会 西田俊太郎君

6月19日クラブコンペ開催。部会費を口座引落しします。

◎情報史料分類選考委員会 宮内明彦委員

6月号友の紹介。2019年規定審議会の結果報告。曾我隆一世話人代表により3年に一度の内容が載っています。今後のクラブ運営に係わることで注意してお読み下さい。ゾーンの変更が説明されています。

当地区は、第1ゾーンから第2ゾーンに移ります。